

まるりん通信



公益財団法人屋久島環境文化財団 Tel.0997-42-2911 FAX0997-49-1018



秋のむらせん上映会

『ミニオンズ』などのヒット作を手がける
イルミネーション・スタジオの最新作!

『S I N G』

日時：平成29年9月23日(土)

第1回 17:00~18:50

第2回 19:10~21:00

【申込】(事前予約が必要です)

申込方法：電話受付のみ(連絡先 42-2900)

申込期間：9月14日(木) 14:00~定員(各回とも230名)に達し次第終了します。

その他：予約1件につき最大5名様まで、予約時に入場者全員の氏名が必要です。

電話予約の際に、入場券受取り場所(村センター(宮之浦)又は研修センター(安房))をご指定いただき、下記期間中に、ご指定施設にて入場券をお受け取りください。

入場券受取り期間：9月19日(火)~9月22日(金) 各日 10:00~17:00

※上映会当日に入場券をご持参いただけない場合は、ご入場できませんのでご注意ください。

※駐車場が込み合いますので、出来るだけ相乗りをお願いします。

あらすじ：人間世界とよく似た、動物だけが暮らす世界。コアラのバスターが劇場支配人を務める劇場は、かつての栄光は過去のものとなり、取り壊し寸前の状況にあった。バスターは劇場の再起を賭け、世界最高の歌のオーディションの開催を企画する。個性的なメンバーが人生を変えるチャンスをつかむため、5つの候補枠をめぐるオーディションに参加する。

主人公のコアラ、バスターの
声優は内村光良さんだよ!



『星空観察会 in 安房小学校』

天体望遠鏡を使った星の観察や賞品付きの天文クイズ大会を行います。

日時：9月29日(金) 19:30~21:00
(受付19:00~)

場所：安房小学校体育館・校庭

対象：どなたでも(小学生以下は保護者同伴)

参加費：無料(予約不要)

★雨天時は天文レクチャー・クイズ大会のみ実施

問合せ：研修センター TEL46-2900 (担当：讃岐)



第2回 『屋久島の里を知ろう』展

期間：9月1日(金)~9月30日(土)

時間：9:00~17:00(入場無料)

場所：屋久島環境文化村センター交流ホール

内容：多くの人に屋久島の里の魅力を知っていただきたく、各集落の文化や行事・史跡等の展示をします。今回は春牧集落です。ぜひご覧ください。

問合せ：村センター TEL42-2900



【お知らせ】

文化村センターは、9月、10月は全日開館しています。

研修センターは、9/11(月)・18(月)、10/2(月)・16(月)・23(月)・30(月)は休館日です。



インストラクター便り

「七草」

インストラクター：丸山 悟

九月、朝夕の涼しさとともに、草木も秋の色へと除々に移りかわってきました。よく春の七草は耳にしますが、実は秋にも七草があります。昔は春の七草は「七種」と書いて、「ななくさ」と呼び、七草とは、本来春ではなく秋の七草を指していたそうです。

秋の七草「萩^{はぎ}、尾花^{おぼな}、葛花^{くず}、撫子^{なでしこ}、女郎花^{おみなえし}、藤袴^{ふじばかま}、朝貌^{あきがお}」。その始まりは、万葉集で山上憶良（やまのうえおくら）が詠んだ歌、「秋の野に咲きたる花を指折りかき数ふれば七草の花。萩の花、尾花、葛花、撫子の花、女郎花また藤袴、朝貌の花」からとされ、尾花は「ススキ」、朝貌は諸説ありますがヒルガオ科のアサガオではなく「キキョウ」のこととされています。この秋の七草は春の七種のようにお粥にして食べるものではなく、観賞するためのものであると同時に、薬草も多く、7種中6種がなんらかの薬効を持っています。例えば、クズは葛根湯として風邪の民間治療薬として古くから利用されています。

また七草は他にも、昭和10年に与謝野晶子などの提唱で選定された新・秋の七草（コスモスやキクなど）や薬用秋の七草（マンジュシャゲやリンドウなど）といったものもあります。何気なく生えている植物ですが、季節に応じて自分の七草を見つけてみたら、季節の楽しみが増えるのかもしれない。みなさんもぜひ自分の七草を見つけてみてください。



イラスト：bluedaisy

財団活動報告

【夏を感じるエコツアー】7月15日（土）

好天にも恵まれ、15名のみなさんと夏の川を満喫しました。ウキを利用しての川遊び、竹いかだ作りに竹水鉄砲、夏といえばスイカ割り、そして最後は竹いかだで川下り。大人も子どもに戻りながら、みんなで夏と川のよさを全身で感じて、笑顔満載のエコツアーとなりました。多数のご参加ありがとうございました。



【子ども屋久島大冒険】8月10日（木）～13日（日）

県内外から20名の子どもたちと一緒に夏の屋久島を冒険しました。ヤクスギランドの散策や安房川でのイカダ作りと川下り、魚さばきや野外クッキング、テント泊にも挑戦し、最初は緊張していた子どもたちも、冒険を終えた時には「また来年も来る！」と楽しめたようでした。

ご参加ありがとうございました。



屋久島を想う118 研修課専門員 讃岐 斉



屋久島環境文化研修センターにおいて、8月22日から3泊4日で、「SSH（スーパーサイエンスハイスクール）山口県屋久島研修」が実施されました。理数教育や探求学習に力を入れている山口県の高校7校の生徒と先生方が参加し、屋久島の多様で豊かな自然について体験的に調査・研究が行われました。

川の水質調査と生物観察では、「水がとてもきれいだ」、「いろんな生物がすんでいてすごい」などの歓声が飛び交い、私自身も改めて屋久島の自然のすばらしさについて再認識することができました。研修の成果は今後、山口県の環境教育等に生かしていく計画があり、本年度は3年計画の1年目だそうです。

私の屋久島を想う気持ちは、「屋久島で研修ができて本当に良かった」、「また屋久島を訪れたいね」などの率直な皆様方の感想を聞くことで、日々、色濃く深められています。

